

令和5年度 事業報告書

(令和5年4月1日~令和6年3月31日)

学校法人 勝浦学園

令和6年5月

I 法人の概要

1 建学の理念

「人格尊重」

リハビリテーション医療の対象となる人たちは何らかの障がいのある人たちであり、この人たちに対する人格の尊重がなければ、良い医療は成り立ちません。

「最高の医療は患者のために最善を尽くすことである」との強い信念の下、「人格尊重」を教育の基本理念に掲げて建学され、今日の教育理念として受け継がれています。

2 沿革（設立）

平成5年1月	徳島県知事より学校法人設立、専修学校設置の認可
平成5年3月	徳島医療福祉専門学校本館、学生寮（鹿背山寮1棟）落成
平成5年4月	厚生大臣より理学療法士作業療法士養成施設の指定 徳島医療福祉専門学校を開校
平成6年3月	学生寮（鹿背山寮2棟）落成
平成7年12月	徳島医療福祉専門学校別館落成
平成12年4月	徳島駅専門学校間スクールバス運行開始
平成15年1月	徳島医療福祉専門学校体育館、運動場落成
平成15年12月	徳島医療福祉専門学校創立10周年記念式典挙行
平成25年3月	徳島医療福祉専門学校創立20周年記念式典挙行
令和5年11月	徳島医療福祉専門学校創立30周年記念各種事業開催

3 所在地

法人事務所	徳島県勝浦郡勝浦町大字三溪字平128番地の1
徳島医療福祉専門学校	徳島県勝浦郡勝浦町大字三溪字平128番地の1

4 設置する学校学科等

学校名	学科名	修業年限
徳島医療福祉専門学校	理学療法学科（医療専門課程）	3年
徳島医療福祉専門学校	作業療法学科（医療専門課程）	3年

5 設置する学校の収容定員、現員数等（令和5年5月1日現在）

学校名	学科名	入学定員	収容定員	現員数
徳島医療福祉専門学校	理学療法学科	40名	120名	135名
徳島医療福祉専門学校	作業療法学科	40名	120名	114名

6 役員（理事・監事）の概要（令和5年5月1日現在）

区分	氏名	勤務区分	内外部の別	寄附行為選任条項
理事長	岡本 富治	非常勤	外部	6条1項5号（学識経験者）
副理事長	大西 一司	非常勤	外部	6条1項4号（評議員選任）
理事	野上 武典	非常勤	外部	6条1項1号（勝浦町長）
理事	齋藤 義郎	非常勤	外部	6条1項2号（徳島県医師会長）
理事	末善 守	常勤	内部	6条1項3号（学校長）
理事	倉橋 孝明	非常勤	外部	6条1項4号（評議員選任）
理事	萩 公一	非常勤	外部	6条1項5号（学識経験者）
理事	前田 晃司	非常勤	外部	6条1項5号（学識経験者）
監事	稲岡 武	非常勤	外部	7条1項
監事	前田 昭博	非常勤	外部	7条1項

理事定数	8名
理事現在数	8名
監事定数	2名
監事現在数	2名
役員任期	4年間（令和3年4月1日～令和7年3月31日）

年度途中に生じた役員の変動

異動なし

決算期後に生じた役員の変動

異動なし

責任限定契約の状況

寄附行為第46条に基づき、令和2年4月1日から責任限定契約を締結しています。

- ・対象者：業務執行理事及び常勤理事を除く役員
- ・契約内容概要：金100万円と、当該役員が職務執行の対価として受ける財産上の利益の1年間当たりの額に相当する額として私立学校法施行規則第3条の3に定める方法により算定される額に2を乗じて得た額との、いずれか高い額を責任限度額とする。

役員賠償責任保険への加入状況

理事会決議（令和4年3月29日）に基づき、令和4年4月1日から役員賠償責任保険に加入しています。

- ・対象者（被保険者）：役員全員
- ・保険名称（保険会社）：D&O マネジメントパッケージ（東京海上日動火災保険株式会

社)

- ・ 保険内容：経営責任総合補償特約条項付帯役員賠償責任保険
- ・ 保険期間中総支払限度額：3億円（保険期間：1年間）

7 評議員の概要（令和5年5月1日現在）

区分	氏名	勤務区分	内外部の別	寄附行為選任条項
評議員議長	大西 一司	—	外部	24条1項5号（学識経験者）
評議員	山田 徹	—	外部	24条1項1号（勝浦町副町長）
評議員	国清 一治	—	外部	24条1項2号（勝浦町議会議員）
評議員	美馬 友子	—	外部	24条1項2号（勝浦町議会議員）
評議員	相原喜久男	—	外部	24条1項2号（勝浦町議会議員）
評議員		—	内部	24条1項3号（法人職員）
評議員	川村 健	—	外部	24条1項4号（卒業生）
評議員	岩朝 利雄	—	外部	24条1項4号（卒業生）
評議員	倉橋 孝明	—	外部	24条1項5号（学識経験者）
評議員	市川 公雄	—	外部	24条1項5号（学識経験者）
評議員	木原 毅	—	外部	24条1項5号（学識経験者）
評議員	溝上 博己	—	外部	24条1項5号（学識経験者）
評議員	定作恵津子	—	外部	24条1項5号（学識経験者）
評議員	畑名 一司	—	外部	24条1項5号（学識経験者）
評議員	森本 守	—	外部	24条1項5号（学識経験者）
評議員	勢田 陽子	—	外部	24条1項5号（学識経験者）
評議員	竹村美知子	—	外部	24条1項5号（学識経験者）

評議員定数	17名
評議員現在数	16名
評議員任期	4年間（令和3年4月1日～令和7年3月31日）

年度途中に生じた評議員の異動

新評議員	花房 勝一	令和5年7月10日就任（国清一治評議員の退任）
新評議員	瀬戸 直一	令和5年7月10日就任（相原喜久男評議員の退任）
新評議員	伊勢 和彦	令和5年6月1日就任（法人職員評議員の補充）

決算期後に生じた評議員の異動

異動なし

8 教職員の概要 (令和5年5月1日現在)

徳島医療福祉専門学校 55名

(校長 末善守、専任教員 12名、非常勤講師 37名、事務職員 5名)

II 事業の概要

1 当該年度に実施した主な事業

(1) 教育研究関連事業

特になし

(2) 教育研究環境を支える施設設備等の整備事業

- ① 学校本館 1 階コンピューター室 コンピューター・サーバー設備更新
- ② 学校本館 3 階治療室 電気刺激装置カイネタイザーKT108 (教育機器) 更新
- ③ 学校本館 3 階機能訓練室 三次元動作解析装置センサーEGM プロープ (教育機器) 追加取得
- ④ 学校本館 3 階機能訓練室 平衡機能計 UM-BARⅢ (教育機器) 更新

2 当該年度に実施したその他の事業

- ① 学校創立 30 周年記念各種事業 (記念講演会、記念誌発刊、コンテンツ動画作成、徳島新聞広告掲載)
- ② 鹿背山寮第 1 棟 (52 室) 空調設備更新
- ③ 鹿背山寮 ゴミステーション新規設置

3 今後の事業計画

第 2 期中期目標・中期計画や第 2 期施設設備等整備計画 (令和 4 年度から 6 年間) に基づき、体育館の外周再塗装工事、学生寮 (鹿背山寮) の再整備 (内装改修と機能向上) などを継続して参ります。

4 当該年度に締結した重要な契約

- ① 鹿背山寮敷地の土地所有者 1 名との間に賃貸借期間を令和 14 年 7 月までとする土地賃貸借更新契約を締結 (令和 5 年 8 月 25 日調印)
- ② 本校地北側駐輪場敷地の土地所有者 1 名との間に土地賃貸借契約の終了等に関する合意書の取交し (令和 5 年 12 月 29 日調印、同日土地引渡し)

5 教育事業

徳島医療福祉専門学校

(1) 学生数等の状況 (令和 5 年 5 月 1 日現在)

在籍者数	252 名
在学者数	249 名
聴講生数	1 名

(2) オープンキャンパスの開催状況 (令和5年度通算)

	生徒数	保護者数	合計
来校者数	228名	197名	425名
(前年度)	242名	167名	409名

(3) 理学療法士作業療法士国家試験の合格状況 (令和5年度試験結果)

	受験者	合格者	合格率	全国平均
理学療法学科	41名	41名	100.0%	89.2%
作業療法学科	34名	33名	97.0%	84.1%

(4) 卒業生数 (令和5年度)

	卒業生数	卒業生延数
理学療法学科	41名	1,170名
作業療法学科	34名	1,062名

(5) 卒業生の進路状況 (令和5年度)

就職者数

理学療法学科	40名	就職率 100% (求人件数 409件 求人数 2,458名)
作業療法学科	33名	就職率 100% (求人件数 404件 求人数 2,141名)

進学者数

理学療法学科	1名	国立大学学部編入
作業療法学科	0名	

6 諸議会等の開催状況

(1) 法人

理事会

	開催日	主な議案
第1回	令和5年5月26日	令和4年度事業報告並に決算について他
第2回	令和5年12月25日	令和5年度中間決算について他
第3回	令和6年3月29日	令和6年度事業計画並に収支予算案について他

理事検討会

	開催日	主な議案
第1回	令和5年11月17日	本校地北側の駐輪場用地の土地返還交渉について

評議員会

	開催日	主な議案
第1回	令和5年5月26日	令和4年度事業報告並に決算について他
第2回	令和5年12月25日	令和5年度中間決算について他
第3回	令和6年3月29日	令和6年度事業計画並に収支予算案について他

(2) 学校

徳島医療福祉専門学校

自己評価委員会

	開催日	主な議案
第1回	令和5年4月24日	本年度重点目標の設定について他
第2回	令和6年2月8日	本年度自己評価報告書の作成について他

学校関係者評価委員会

	開催日	主な議案
第1回	令和5年5月24日	本年度自己評価の取組状況について他
第2回	令和6年3月29日	本年度学校関係者評価報告書の取纏めについて他

教育課程編成委員会

	開催日	主な議案
第1回	令和5年8月22日	本年度教育課程並に学年暦について他
第2回	令和6年3月26日	次年度教育課程並に学年暦について他

授業改善推進委員会

	開催日	主な議案
第1回	令和5年10月24日	本年度前期講義の授業評価について他
第2回	令和6年3月29日	本年度後期講義の授業評価について他

III 財務の概要

1 決算の概要

本学園は地方公共団体（勝浦町）の学園都市構想に基づき、第三セクター方式で設立された学園であり、校舎敷地が同町から無償譲渡され、建物・備品等の建設・購入資金も同町によって債務保証されるなど、開校当初から財務面での優位性が与件されてきました。

また全国的にリハビリ養成校が希少であった時代に、金融機関からの借入金の償還を終え、併せて運動場や体育館の施設整備を実現できたことに、現在も良好な財務状況を保ち得る要因を求めることができます。

開校以来「学生の経済的負担を極力少なくし、高質の教育を提供する」ことを事業計画の前提に教育、学生支援等に取組んでおり、決算は本年度も若干の収入超過で推移しています。

2 資金収支の状況

（単位：千円）

科目		予算	決算	増減	
収入の部	学生生徒等納付金収入	301,110	301,110	0	資金収支（収入の部）
	手数料収入	2,800	3,223	423	収入の部合計から前年度繰越支払資金を除いた当年度の資金収入は、405百万円となりました。
	寄付金収入	0	0	0	主な内訳は、授業料や入学金等の学生生徒等納付金収入301百万円、入学検定料収入を中心とする手数料収入3百万円、寮費を中心とする付随事業収入28百万円などです。
	補助金収入	14,300	14,280	△20	
	資産売却収入	0	0	0	
	付随事業収入	25,560	28,148	2,588	
	受取利息配当金収入	11,016	10,961	△55	
	雑収入	635	678	43	
	借入金等収入	0	0	0	
	前受金収入	63,530	69,927	6,397	
	その他の収入	52,425	51,049	△1,376	
	資金収入調整勘定	△70,059	△74,027	△3,968	
	前年度繰越支払資金	711,613	711,613	0	
収入の部合計	1,112,930	1,116,965	4,035	資金収支（支出の部）	
支出の部	人件費支出	163,570	159,210	△4,360	支出の部合計から翌年度繰越支払資金を除いた当年度の資金支出は、847百万円となりました。
	教育研究費支出	50,263	43,838	△6,425	主な内訳は、人件費支出159百万円、教育研究費支出43百万円、管理経費支出83百万円などです。
	管理経費支出	93,160	83,776	△9,348	この他、施設関係支出が1百万円、設備関係支出が16百万円、資産運用支出が500百万円です。
	借入金等利息支出	0	0	0	
	借入金等返済支出	0	0	0	
	施設関係支出	1,557	1,500	△57	
	設備関係支出	18,700	16,333	△2,367	
	資産運用支出	500,000	500,000	0	
	その他の支出	65,947	56,169	△9,778	
	予備費	1,000	0	△1,000	
	資金支出調整勘定	△489	△13,055	△12,566	
	翌年度繰越支払資金	219,222	269,192	49,970	
	支出の部合計	1,112,930	1,116,965	4,035	

3 事業活動収支の状況

(単位：千円)

科目		予算	決算	増減
教育活動収支	学生生徒等納付金	301,110	301,110	0
	手数料	2,800	3,223	423
	寄付金	0	0	0
	経常費等補助金	14,300	14,280	△20
	付随事業収入	25,560	28,148	2,588
	雑収入	635	678	43
	収入計	344,405	347,441	3,036
	人件費	163,570	159,210	△4,360
	教育研究経費	71,183	63,778	△7,405
	管理経費	105,765	96,371	△9,394
	徴収不能額等	0	0	0
	支出計	340,518	319,359	△21,159
	収支差額	3,887	28,082	24,195
教育活動外収支	受取利息・配当金	9,260	9,294	34
	その他教育活動外収入	0	0	0
	収入計	9,260	9,294	34
	借入金等利息	0	0	0
	その他教育活動外支出	0	0	0
	支出計	0	0	0
収支差額	9,260	9,294	34	
経常収支差額	13,147	37,376	24,229	
特別収支	資産売却差額	0	0	0
	その他の特別収入	0	0	0
	収入計	0	0	0
	資産処分差額	1	0	△1
	その他の特別支出 (予備費)	1,000	0	△1,000
	支出計	1,001	0	△1,001
	収支差額	△1,001	0	1,001
基本金組入前当年度収支差額	12,146	37,376	25,230	
基本金組入額	△13,547	△10,592	2,955	
当年度収支差額	△1,401	26,783	28,184	
前年度繰越収支差額	255,212	255,212	0	
翌年度繰越収支差額	253,811	281,995	28,184	
事業活動収入計	353,665	356,735	3,070	
事業活動支出計	340,518	319,359	△21,159	

教育活動収支

教育活動収支は、経常的な収支のうち教育研究活動による収支を表すものです。

収入は、学生生徒等納付金、手数料、付随事業収入等で 347 百万円となりました。

支出は、人件費、教育研究経費、管理経費等で 319 百万円となり、当年度の収支差額は 28 百万円の収入超過となりました。

教育活動外収支

財務活動を表す教育活動外収支には、受取利息・配当金収入が 9 百万円あり、当年度の収支差額は 9 百万円の収入超過となりました。

特別収支

臨時的な収支を表す特別収支には、収入・支出ともに大きな金額の計上はありませんでした。

当年度収支差額

教育活動収支、教育活動外収支、特別収支の合計に基本金組入額 10 百万円を減じた当年度の収支差額は 26 百万円の収入超過となりました。

4 財政（貸借対照表）の状況

（単位：千円）

科目		令和5年度末	令和4年度末	増減
資産の部	固定資産	2,408,077	1,924,445	483,632
	有形固定資産	1,098,953	1,113,654	△14,701
	(土地)	368,666	368,666	0
	(建物・構築物)	647,647	670,803	△23,165
	(教育管理機器備品)	43,608	35,378	8,230
	(図書)	39,029	38,805	224
	特定資産	1,590	1,590	0
	その他の固定資産	1,307,534	809,201	498,333
	流動資産	276,387	716,773	△440,386
(現金預金)	269,192	677,378	△408,186	
(その他)	7,195	6,434	761	
資産の部 合計		2,684,465	2,641,219	43,246
負債の部	固定負債	0	0	0
	流動負債	88,012	82,142	5,870
	(未払金)	11,561	5,386	6,175
	(前受金)	69,927	70,059	△132
	(預り金)	6,524	6,697	△173
負債の部 合計		88,012	82,142	△5,870
純資産の部	基本金	2,314,457	2,303,864	10,593
	繰越収支差額	281,995	255,212	26,783
	純資産の部合計	2,596,452	2,559,076	37,376
負債及び純資産の部 合計		2,684,465	2,641,219	43,246

資産の部

資産の部は、年度末における資産の保有形態を表しています。

資産全体に対して、固定資産が89.7%、流動資産が10.3%で構成されています。

総資産は、前年度末から43百万円増加して2,684百万円となっています。

負債及び純資産の部

負債及び純資産の部は、保有する資産の取得源泉を表しています。資産全体に対して、負債が3.2%、純資産が96.8%で構成されています。

5 財産目録

（令和6年3月31日現在）

資産総額	金	2,684,465,327円
内 基本財産	金	1,099,863,552円
運用財産	金	1,584,601,775円
負債総額	金	88,012,691円
正味財産	金	2,596,452,636円

区分	金額
資産額	
1 基本財産	
土地	368,666,423円
建物・構築物	647,648,090円
図書	39,029,448円

区分	金額
負債額	
1 固定負債	
長期借入金	0円
長期未払金	0円
2 流動負債	

校具・教具・備品	43,609,722 円	短期借入金	0 円
その他	909,869 円	未払金	11,561,522 円
2 運用財産		前受金	69,927,000 円
現金預金	269,192,981 円	預り金	6,524,169 円
保険積立金	281,162,716 円	負債総額	88,012,691 円
有価証券	1,025,461,664 円		
未収入金	3,968,745 円		
前払金	2,766,280 円		
その他	2,049,389 円		
資産総額	2,684,465,327 円	正味財産	2,596,452,636 円

6 監査報告書

監査報告書		令和6年5月22日
学校法人勝浦学園 理事会 御中 評議員会 御中		学校法人勝浦学園 監事 稲岡 武 ⑨ 監事 前田昭博 ⑨
<p>私たちは、学校法人勝浦学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて同学園の令和5年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）における計算書類（資金収支計算書、事業活動収支計算書）及び理事の業務執行状況について監査を行いました。</p> <p>監査の結果、私たちは上記の計算書類は、学校法人勝浦学園の令和6年3月31日現在の財政状況及び同日を以って終了する会計年度の経営状況を適正に表示しているものと認めました。また、理事の業務執行状況に関する不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する事実のないことを確認しました。</p>		
		以上

7 経年推移

(1) 資金収支の推移

(単位：千円)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
学生生徒等納付金収入	295,865	309,935	298,840	315,850	301,110
手数料収入	5,276	4,008	4,485	3,287	3,223
寄付金収入	0	0	0	0	0
補助金収入	0	21,016	27,458	19,782	14,280
資産売却収入	0	0	0	0	0
付随事業収入	37,111	32,693	35,218	30,546	28,148
受取利息配当金収入	1,764	2,609	6,482	6,383	10,961
雑収入	17,400	7,213	9,013	974	678
借入金等収入	0	0	0	0	0

前受金収入	84,488	71,517	82,944	70,059	69,927
その他の収入	54,676	47,724	56,944	54,460	51,049
資金収入調整勘定	△76,366	△85,100	△73,746	△85,119	△74,027
前年度繰越支払資金	900,505	917,474	944,436	677,378	711,613
収入合計	1,320,718	1,329,091	1,392,074	1,093,602	1,116,965
人件費支出	190,365	175,065	166,344	166,701	159,210
教育研究費支出	46,255	56,017	54,073	59,256	43,838
管理経費支出	104,697	94,425	77,767	85,032	83,776
借入金等利息支出	0	0	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0	0	0
施設関係支出	5,988	16,618	1,200	1,372	1,500
設備関係支出	14,386	7,102	6,480	19,230	16,333
資産運用支出	0	0	346,881	0	500,000
その他の支出	65,283	55,781	68,804	57,409	56,169
資金支出調整勘定	△23,730	△20,352	△6,853	△7,014	△13,055
翌年度繰越支払資金	917,474	944,436	677,379	711,613	269,192
支出合計	1,320,718	1,329,091	1,392,074	1,093,602	1,116,965

(注) 四捨五入の関係で数値合計は必ずしも一致しません。

(2) 事業活動収支の推移

(単位：千円)

区分	科目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
教育活動収支	収入	学生生徒等納付金	295,865	309,935	298,840	315,850	301,110
		手数料	5,276	4,008	4,485	3,287	3,223
		寄付金	0	0	0	0	0
		経常費等補助金	0	19,016	27,458	19,782	14,280
		付随事業収入	37,111	32,693	35,218	30,546	28,148
		雑収入	17,400	7,213	9,013	974	678
		教育活動収入計	355,651	372,866	375,014	370,440	347,441
	支出	人件費	190,365	175,065	166,344	166,701	159,210
		教育研究経費	63,931	74,595	71,899	78,363	63,778
		管理経費	116,018	106,091	89,483	97,098	96,371
		徴収不能額等	0	0	2,968	0	0
		教育活動支出計	370,314	355,752	330,693	342,163	319,359
	教育活動収支差額		△14,662	17,114	44,321	28,277	28,082
教育活動収入	受取利息・配当金	1,764	2,609	4,493	4,720	9,294	
	その他教育活動外収入	0	0	0	0	0	
	教育活動外収入計	1,764	2,609	4,493	4,720	9,294	

	支出	借入金等利息	0	0	0	0	0
		その他教育活動外支出	0	0	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	0	0	0
	教育活動外収支差額	1,764	2,609	4,493	4,720	9,294	
経常収支差額		△12,898	19,724	48,814	32,997	37,376	
特別収支	収入	資産売却差額	0	0	0	0	0
		その他の特別収入	0	2,000	0	0	0
		特別収入計	0	2,000	0	0	0
	支出	資産処分差額	0	0	2,579	0	0
		その他の特別支出	0	0	0	0	0
		特別支出計	0	0	0	0	0
	特別収支差額	0	2,000	△2,579	0	0	
基本金組入前当年度収支差額		△12,898	21,724	46,235	32,997	37,376	
基本金組入額		△19,391	△20,219	△5,736	△16,282	△10,592	
当年度収支差額		△32,289	1,504	40,500	16,715	26,783	
前年度繰越収支差額		228,781	196,492	197,997	238,496	255,212	
翌年度繰越収支差額		196,492	197,997	238,497	255,212	281,995	

(参考)

事業活動収入計	357,415	377,475	379,506	375,160	356,735
事業活動支出計	370,314	355,752	330,693	342,163	319,359

(注) 四捨五入の関係で数値合計は必ずしも一致しません。

(3) 財政状況（貸借対照表）の推移

(単位：千円)

科目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
有形固定資産	1,154,790	1,148,664	1,124,224	1,113,654	1,098,953
特定資産	1,590	1,590	1,590	1,590	1,590
その他の固定資産	465,844	465,445	810,864	809,201	1,307,534
流動資産	933,922	954,076	683,812	716,773	276,387
資産の部合計	2,556,146	2,569,776	2,620,491	2,641,219	2,684,465
固定負債	0	0	0	0	0
流動負債	98,027	89,933	94,412	82,142	88,012
負債の部合計	98,027	89,933	94,412	82,142	88,012
基本金	2,261,627	2,281,846	2,287,582	2,303,864	2,314,457
繰越収支差額	196,492	197,997	238,496	255,212	281,995
純資産の部合計	2,458,120	2,479,843	2,526,078	2,559,076	2,596,452
負債及び純資産の部合計	2,556,146	2,569,776	2,620,491	2,641,219	2,684,465

8 財務指標

(1) 事業活動収支関係比率（経年比較）

比率名称	算式（×100）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業活動収支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$	△3.6	5.8	12.1	8.8	10.4
学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経常収入}}$	82.8	82.5	78.7	84.2	84.4
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	53.2	46.7	43.8	44.4	44.6
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	17.9	19.9	18.9	20.9	17.8
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	32.5	28.2	23.5	25.9	27.0
基本金組入後収支比率	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入}-\text{基本金組入額}}$	109.6	99.6	88.5	95.3	92.2

経常収入：教育活動収入と教育活動外収入の和

経常支出：教育活動支出と教育活動外支出の和

事業活動収支差額比率：企業会計における利益率に相当し、当該比率が正で高いほど自己資本が充実し財政面での将来的な余裕に繋がります。

学生生徒等納付金比率：事業活動収入で最大の比重を占める財源であり、当該比率が低いと学生数減少による収入不足の可能性がります。

人件費比率：人件費は学校における最大の支出要素で固定費的性格が強く当該比率が高くなると経常収支の悪化要因となります。

教育研究経費比率：教育研究活動の維持・充実のため不可欠なもので、収支の均衡を失わない限り高い方が望ましいとされます。

管理経費比率：学校法人の運営に必要な経費であるものの、教育研究経費比率との均衡上低い方が望ましいとされます。

基本金組入後収支比率：収支が均衡する100%前後が望ましいとされますが、臨時的な固定資産の取得年度などでは比率が急上昇することがあります。

(2) 貸借対照表関係比率（経年比較）

比率名称	算式（×100）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
純資産構成比率	$\frac{\text{純資産}}{\text{負債}+\text{純資産}}$	96.2	96.5	96.4	96.9	96.7
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	952.7	1060.8	724.3	872.6	314.0
負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{純資産}}$	4.0	3.6	3.7	3.2	3.3

純資産構成比率：学校法人の資金の調達源泉を分析する上で概括的・重要な指標であり、当該比率が高いほど財政的安定を示します。

流動比率：短期的な支払能力を示す指標で、一般に200%以上で優良、100%以下で資金窮乏状態と判断されます。

負債比率：他人資金と自己資金の割合で、100%以下の低い数値が望ましいとされます。

IV その他

1 第9期理事会が取組む課題

(1) 基本課題1

法人の核である教育について、専門学校各学科の専任教員全員が早期に学士以上の学位を取得し、教育体制の充実・向上が図られるよう支援を図ります。

(2) 基本課題2

県外生など遠距離から本校に進学している学生に更に快適な学習環境が提供できるよう学生寮内外装の改修を進めます。また学生寮に自習室などを追加設置し学生寮の機能向上を図って参ります。

(3) 基本課題3

社会情勢や人口推移等も踏まえつつ、学園が将来を見据えて如何に教育、社会貢献を展開していくべきか持続可能な経営基盤の再検討を行って参ります。

2 当面の課題

18歳人口の減少と4年制大学への進学志向が高まる中で、本学園（本校）でも、令和5年度の学生募集以降、2年続けて1学科（作業療法学科）で入学定員を割込む状況となっています。

四国島内のリハビリ職種養成校（11校）の中では、唯一本学園（本校）が作業療法学科の定員を充たす学校でしたが、競合他校による学費値下げや総合型選抜入試の導入など過当な競争が更に進行しつつあります。

新規に香川県に学生募集の業務委託者を置くなど県外地域における学生募集広報を強化しており、今後の入試制度の在り方についても改めて検討を行うこととします。

3 決算期後に生じた学校法人の状況に関する重要な事実

特になし。